

社会資本総合整備計画 事後評価書 (案)

計画の名称	長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新(防災・安全)		
計画の期間	平成29年度～平成31年度(3年間)	交付対象	神戸市
計画の目標	公園施設の長寿命化計画に基づき、老朽化した公園施設を重点的・効率的に改築・更新していく。それにより公園施設に係るトータルコストの軽減を図るとともに、誰もが安全で安心して利用できる快適な公園の実現を目指す。 ※上位計画における位置づけ：「神戸市みどりの基本計画」第7章. 施策の展開 2. まちのゾーン 方針 2-②公園の安全性の向上とバリアフリー化		

計画の成果目標(定量的指標)	・長寿命化計画に基づき、老朽化し危険の恐れがある遊具について更新を進める。		
----------------	---------------------------------------	--	--

定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
				当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H31末)				
①	老朽化し危険の恐れがある遊具等について90公園で更新を進める			30公園	60公園	90公園	・神戸市強靱化計画・安全都市づくり推進計画に基づき実施される要素事業：A1、C1			
②										
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,481百万円	A	2,466百万円	B	-	C	15百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	0.6%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
令和2年度 神戸市建設事業外部評価委員会	2020/ /
	公表の方法
	神戸市ホームページに記載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A1 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H27	H28	H29	H30	H31			
A-1	公園	一般	神戸市	直接	神戸市	公園施設長寿命化対策支援事業	公園における園路広場のバリアフリー化等	神戸市						2,056		
A-2	公園	一般	神戸市	直接	神戸市	公園施設長寿命化対策支援事業 (神戸総合運動公園ほか2公園)(緊急点検)	公園施設の改築・更新	神戸市						410	H27・H28は別計画にて	
										小計		2,466				
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
										小計						
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
C-1	施設整備	一般	神戸市	直接	神戸市		小規模公園の防災機能等向上施設整備	老朽化した施設等の改築・更新	神戸市					15	H27・H28は別計画により執行	
										小計		15				
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考					
C-1	地域の意見を反映し、地域と連携した効果的な中心市街地の再生を促進する。															

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・ 老朽化した遊具等の施設の更新を計画的に進めることで誰もが安全で安心して利用できる快適な公園を保つことが出来た。			
II 定量的指標の達成状況	指標①： 老朽化し危険の恐れがある遊具等を更新した公園数	最終目標値	90公園	目標値と実績値に差が出た要因	・ 目標を達成した。
		最終実績値	94公園		
	指標②	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 老朽化した木製遊具等を計画的に更新したことで、整備計画期間内での遊具起因による重大事故は発生しなかった。(H29～R1: 0件)</li> <li>・ 遊具等の改築更新を進めるにあたり、地域の声を積極的に反映することで、利用者に愛着のある遊具として再整備できた。</li> </ul>			
3. 特記事項 (今後の方針等)					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園における重大事故発生リスク低減にあたっては、継続的な施設改修が必要となるため、平成29～平成31年度までの整備計画期間終了後も、神戸市公園施設長寿命化計画に基づき、再度整備計画を策定し、継続して事業に取り組んでいく。</li> <li>・ 長寿命化計画の後期となる次期整備計画では施設の老朽化が進行し年度あたりの改修公園数が増加する見込であることから、改修に当たっては施設の簡素化・統廃合等も積極的に検討する。</li> </ul>					

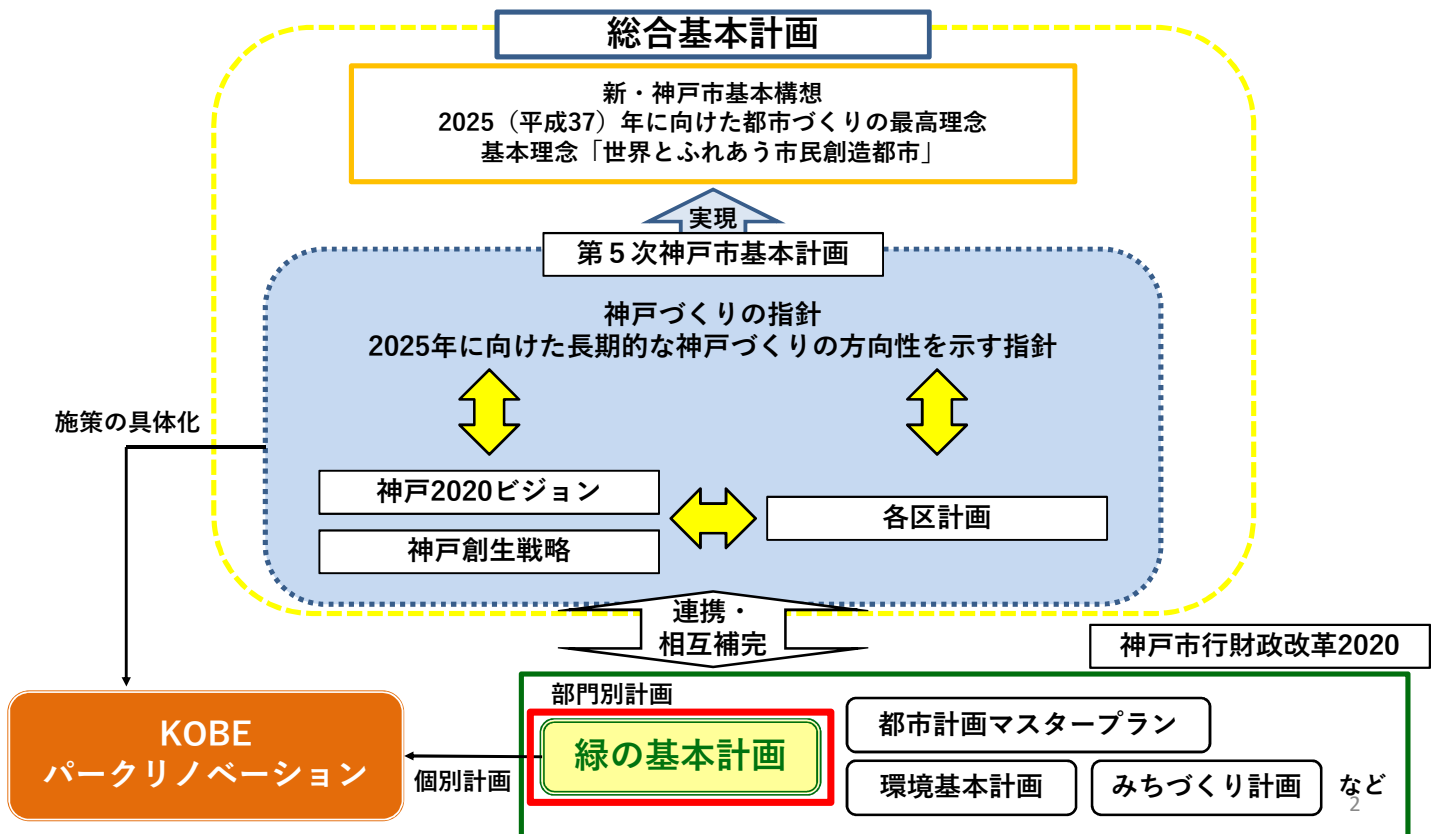
# 社会資本総合整備計画

## 神戸市建設事業外部評価委員会 第二回委員会

長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新（防災・安全）

担当：建設局公園部計画課

### はじめに | 緑の基本計画について



# はじめに

# 緑の基本計画について

## 緑の基本計画の構成



## 緑の基本計画の基本理念

○地域ごとの緑の特徴から神戸市を3つにゾーニングし、各ゾーンの特徴を生かした施策を展開

○3つのゾーンを有機的につなげることで、豊かな水と緑に包みこまれたまちをめざす。

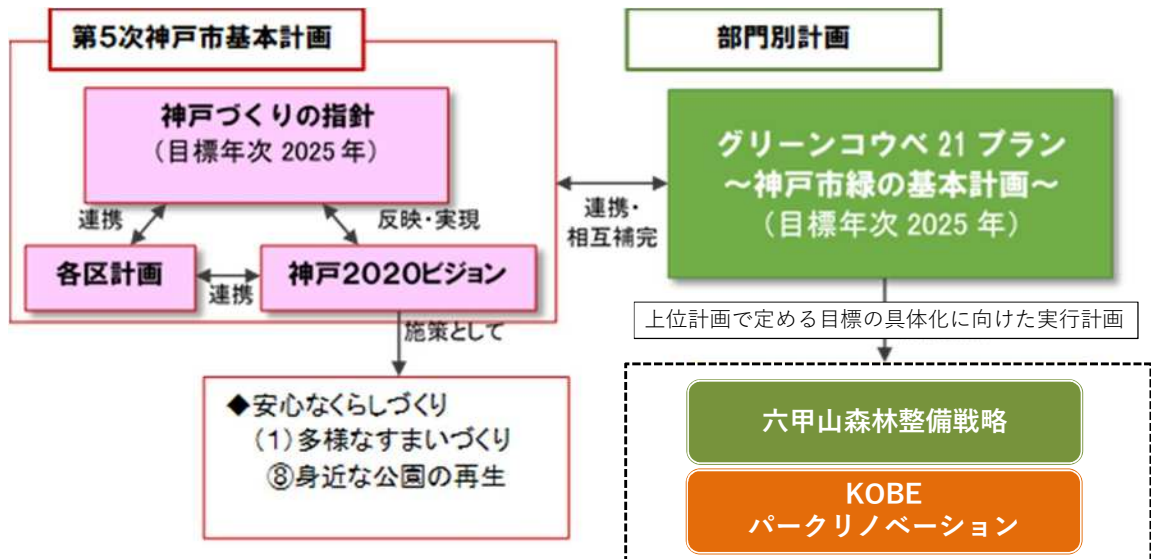


みどり・まち・田園のゾーンを有機的につなぐ「水と緑のネットワーク」のイメージ



# はじめに

# 緑の基本計画について



## 六甲山森林整備戦略

⇒ 森林整備の実施に向けた基本的な考え方

- ① 戦略的ゾーニングによる森林整備の推進
- ② 多様な主体との協働による森林の育成・活用

など

## KOBEパークリノベーション

⇒ 施策を力強く推進するモデル事業

- ① にぎわいのある公園づくり
- ② ストックを活用した公園づくり
- ③ 市民が主役の公園づくり

など

## 施策の展開と具体的な取り組み

※      内は本整備計画に対応する取組方針

みどりのゾーン

六甲山系や帝釈・丹生山系などの緑を保全・育成・活かし、市民のくらしや自然環境・美しい景観を守ります。

- 取り組み(1) 森林レクリエーション施設の充実
- 取り組み(2) みどりの聖域づくり
- 取り組み(3) 自然災害から人とまちを守る森づくり 等

まちのゾーン

魅力と活気あるまちづくりを進めるとともに、震災の教訓を活かした安全で快適なまちづくりを目指します。

- 取り組み(1) 時代のニーズに対応した公園施設等のリニューアルと適切な保全
- 取り組み(2) シンボルとなる公園の魅力向上
- 取り組み(3) 公園等の安全性の向上とバリアフリー化 等

田園のゾーン

農地・里山等における生物多様性に配慮した自然環境の保全・育成や、農村地域のコミュニティの活性化を図ります。

- 取り組み(1) 生物多様性シンボル拠点整備の推進
- 取り組み(2) 田園地域のコミュニティ拠点の整備促進 等

## 対応する整備計画

### 社会資本整備総合交付金

- |   |                        |
|---|------------------------|
| 1 | 国家的関連事業の開催に対応した都市公園の整備 |
| 2 | 地域ニーズに即した都市公園ストックの再編   |
| 3 | 安全・安心や環境に配慮した公園整備等の推進  |

### 防災安全交付金

- |   |                               |
|---|-------------------------------|
| 4 | 「安全・安心で快適な公園づくり（防災・安全）Ⅱ」      |
| 5 | 「長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新（防災・安全）」 |
| 6 | 「防災・安全に資する公園整備の推進（防災・安全）」     |

## 1. 整備計画の内容

### 長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新（防災・安全）

#### ○計画の名称

社会資本総合整備計画

「長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新（防災・安全）」

#### ○計画の期間

平成29年度～平成31年度（3年間）

\*平成28年度までは「安全・安心で快適な公園づくり（防災・安全）Ⅱ」で執行

#### ○交付対象

神戸市



# 1. 整備計画の内容

## 長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新（防災・安全）

### ○計画の目標

公園施設の長寿命化計画に基づき、老朽化した公園施設を重点的・効率的に改築・更新していく。それにより公園施設に係るトータルコストの軽減を図るとともに、誰もが安全で安心して利用できる快適な公園の実現を目指す。

### ○計画の成果目標（定量的指標）

- ①長寿命化計画に基づき、老朽化し危険の恐れがある遊具等について90公園で更新を進める。

※【参考】「神戸市公園施設長寿命化計画（H28-R7）」における改修対象公園 …583公園

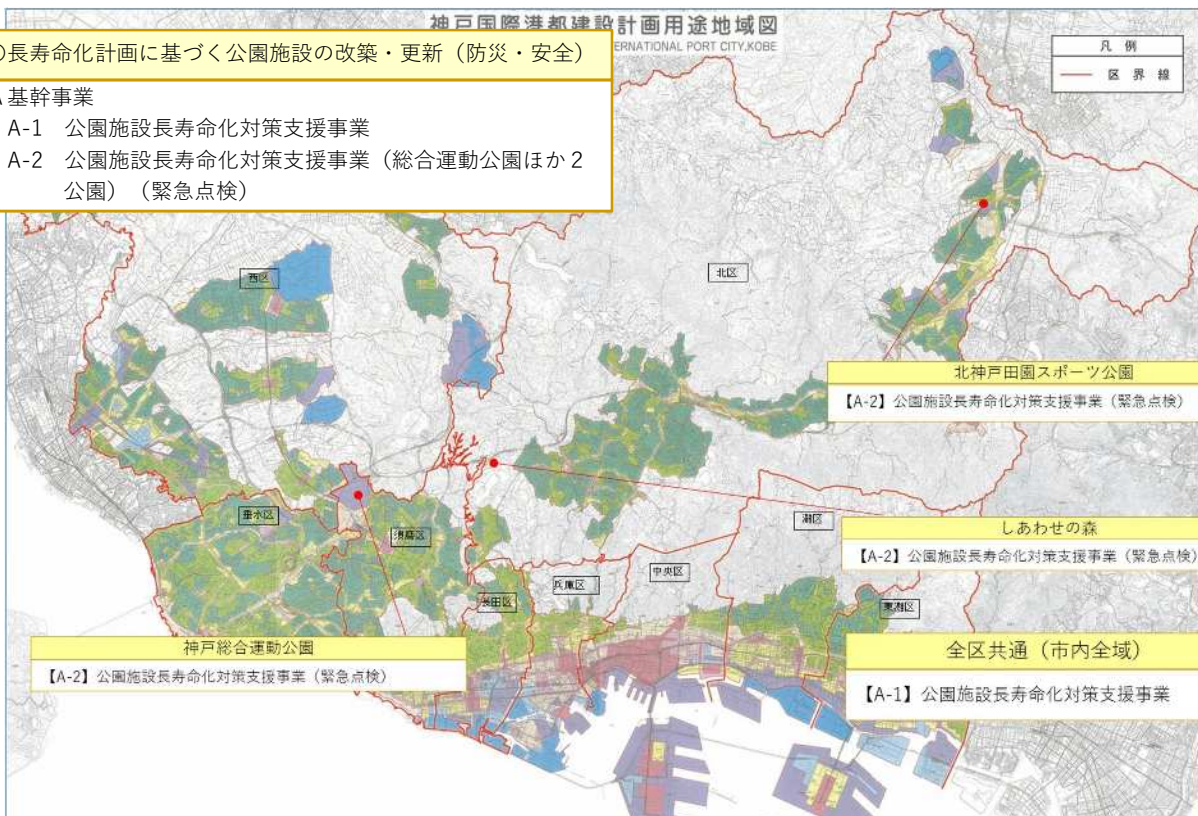
7

# 2. 交付対象事業

## ○長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新（防災・安全）

### A 基幹事業

- A-1 公園施設長寿命化対策支援事業
- A-2 公園施設長寿命化対策支援事業（総合運動公園ほか2公園）（緊急点検）



8

## 3. 各事業の概要

### 長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新（防災・安全）

#### 【A-1】公園施設長寿命化対策支援事業

事業者：神戸市

内容：公園施設の改築・更新

事業実施期間：平成29年度～平成31年度

全体事業費：2,056百万円

#### 【A-2】公園施設長寿命化対策支援事業（神戸総合運動公園ほか2公園）（緊急点検）

事業者：神戸市

内容：公園施設の改築・更新

事業実施期間：平成30年度～平成31年度

全体事業費：410百万円

9

## 3. 各事業の概要

### 長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新（防災・安全）

#### 公園施設長寿命化対策支援事業とは

##### ○事業概要

都市公園の戦略的な維持管理・更新の取組を推進し、公園利用者の安全・安心の確保や公園施設に係るトータルコストの低減を図るため、地方公共団体における公園施設長寿命化計画に基づき適切に維持管理されている公園施設の改築を行う事業。

##### ○事業の要件

- ① 原則として面積2ha以上の都市公園における施設の改築を対象とする。遊戯施設については、これを適用しない。
- ② 地方公共団体が策定する「公園施設長寿命化計画」に基づき適切に維持管理されている施設の改築とする。

10

### 3. 各事業の概要

長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新（防災・安全）

- 公園：正利の尾公園等 64公園
- 整備箇所：神戸市内一円
- 工期：H29～H31
- 整備内容：木製の複合遊具等の更新
- 整備状況：老朽化した複合遊具等の公園施設の改築・更新を計画的に実施した。

整備前



整備後



○正利の尾公園  
木製遊具⇒鋼製遊具  
(複合遊具・幼児用遊具)

11

### 4. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新（防災・安全）

#### I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

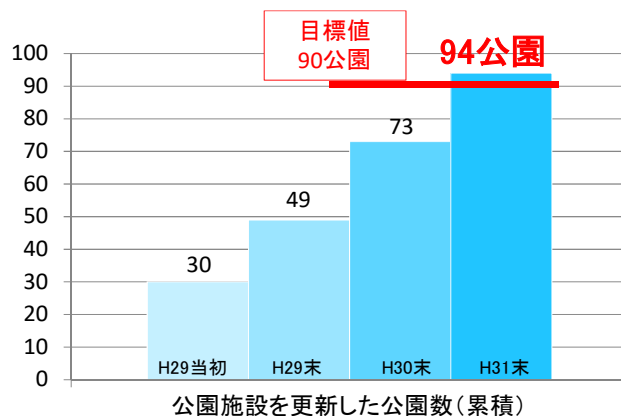
- ・老朽化した遊具等の施設の更新を計画的に進めることで誰もが安全で安心して利用できる快適な公園を保つことが出来た。

#### II 定量的指標の達成状況

- ・神戸市公園施設長寿命化計画における計画期間(H28～R7)の改修対象の583公園のうちH29～R1にかけて64公園で改修を実施し、目標の90公園を達成した。

(参考)

- ・長寿命化計画進捗率（H28～R1）16%



12



## 4. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新（防災・安全）

### Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況

- ・老朽化した木製遊具等を計画的に更新したことで、整備計画期間内での遊具起因による重大事故は発生しなかった。（H29～R1：0件）
- ・遊具等の改築更新を進めるにあたり、地域の声を積極的に反映することで、利用者に愛着のある遊具として再整備できた。

#### 天井川公園（須磨区）



築40年以上経過したCO遊具  
（老朽化・安全基準不適合のため撤去）

自治会・公園利用者への  
ヒアリングを実施。

残して  
欲しい

同じ遊具  
が欲しい

安全な  
遊具にし  
て欲しい

地域の声を  
設計に反映



2020.03.28神戸新聞

13

## 5. 特記事項（今後の方針等）

長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新（防災・安全）

- ・整備計画期間内での重大事故発生はなかったが、令和2年度には更新していない遊具に起因する事故が1件発生している。
- ・事故を未然に防ぐためにも、老朽化施設への対策は喫緊の課題であることから、平成29～平成31年度までの整備計画期間終了後も、新規整備計画を策定し、スピード感を持って事業に取り組んでいく。
- ・長寿命化計画の後期となる次期整備計画では施設の老朽化が進行し年度あたりの改修公園数が増加する見込であることから、改修に当たっては施設の簡素化・集約等も積極的に検討する。

14